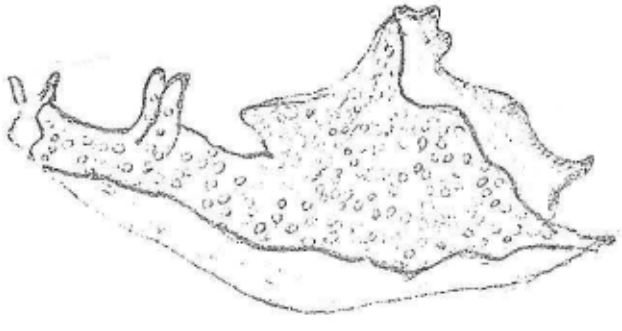
今月の話題　　No 1

アメフラシ

暖かくなって海辺へ出かける機会が多くなりました。磯は日ごろ見なれない生きものがいっぱいすんでいますが、その中で最もグロテスクなものはアメフラシではないでしょうか。アメフラシは褐色に白いはん点のある20cmから40cmに達する動物で、春には海面下の岩の上をのっそりあるいているのがふつうにみられます。

グロテスクなアメフラシに触れる気などしない人もいるでしょうが、もし強く押したりしていじめますと紫色の汁を一面に出す性質があります。この紫色の汁が海水中をモクモクとちょうど雨雲がひろがっていくように見えるのでこの名があるのでしょう。

動物には全てオスとメスの区別があるわけではありません。オスとメスの区別がない、すなわち一つの体に卵と精子ができる動物は意外と多いもので、アメフラシもその一つです。春になると産卵しますが卵のかたまりはふやけたラーメン状で「ウミソウメン」と呼ばれています。



アメフラシは巻き貝のなかまですが、貝がらは退化して小さくなり柔らかい体の中にうまっています。背なか側からさわるとそれがわかります。

行事のお知らせ

自然教室　呉羽山

新緑の呉羽山を歩いて動植物や地層の観察をします。

とき：5月14日（日）　午前9時30分（雨天のときは5月21日（日）に延期）

ところ：呉羽山公園口広場（呉羽ハイツ登り口のところ）

コース：呉羽山公園口広場 ── 城山 ── 金屋口
（金屋口で解散 午後3時30分ごろ）

対象：一般（小学生は4年以上で、保護者つきそいのこと）

申し込み：ハガキに、①「呉羽山」に参加希望 ②参加希望者全員の氏名・年令（小・中学生は学年も） ③住所・電話番号を記入の上、5月6日までに申し込んで下さい。

申し込み先：富山市科学文化センター建設準備事務局

注意：当日の朝、天候が不順で行事が中止かどうかわからない時は、0764-25-0660（又ノムラ）か0764-42-0576（アカハネ）へ午前7時から8時の間に問い合わせて下さい。

服装・持ち物：ハイキングの服装、歩きやすい靴、帽子、弁当、水筒、タオル、筆記用具、ポリのゴミ袋



〔山を歩く服装〕

科学教室　まちの植物

帰化植物のはなし、虫めがねを使って花のつくりの観察

とき：5月27日（土）午後2時 ～ 4時

ところ：旧星井町児童文化センター（市電広貴堂電停西入る）

対象：一般成人（抽せんで30名）

持ち物：スケッチブック、筆記用具

申し込み：往復ハガキに ①「まちの植物」に参加希望 ②参加者の氏名・年令 ③住所・電話番号 を記入の上、5月18日（木）まで申し込んで下さい。

申し込み先：自然教室と同じ

富山市科学文化センター
建設準備事務局
〒930 富山市丸の内1-4-50
富山市立図書館内
TEL 32-7272（内線 58、59）